

地質ニュース

昭和42年12月

第160号

1967

解 説	地盤調査の科学兵器 S 大砲……………柴藤喜平…1
	最近の地すべりとその研究②……………安藤武…10
	珪鞭藻類の化石……………沢村孝之助…22
トピックス	昭和42年度海外関係事業について……………海外地質調査協力室…7
講 座	古植物の微細なる世界……………徳永重元・27 島根としえ
	水井戸の話③ 井戸技術……………村下敏夫…34
海外事情	バンコク エカフエ事務局通信①……………沢田秀穂…36
	アンデス銅資源地帯空中予察調査①……………松野久也…38
	ボルソンからマゼラン海峡への旅……………高島清…48
	東南アジア諸国の鉱業の現状④……………地質相談所…55
	学会掲示板……………33
	地学と切手……………堀内恵彦…54
	地質ニュース総目次(1月~12月)……………65

編 集 地質調査所

表紙の写真

石灰質砂岩と乱堆積 (能登路 6)

先号の増穂が浦をあとにさらに北に向うとしばらく安山岩の露出が続くがやがて左手にこれまでの黒っぽい色の海岸とは様相を一変し真白に輝く岬が海に向って低く突き出しているのがみられるこれが観光地としても有名になった関野鼻であるこの白色の岩石は第三紀層の石灰質砂岩で海棲化石が密集してできた独特の起源をもっている写真の関野鼻先端の巨岩は海食作用により地層の一部が塊状に残ったもので近ずいてその表面をみると多種類の化石が識別されるまた縄をよじったような皺くちの岩の顔は地層の乱堆積を示すもので海底の堆積物がその固結前に表層地すべりをおこし流動したスランプ構造であるこのような地層堆積時に形成された構造は当時の状況を物語る貴重な情報を秘めているのである

(盛谷智之)

発行 株式会社 実業公報社